

FLEXcolor

製品名	グラスステージ FLEXcolor (フレックスカラー)
種別	2液弱溶剤多重ラジカル制御形弾性無機塗料
荷姿	18kg/セット、4.5kg/セット
用途	内外壁面、鉄部、木部など
適用基材	モルタル、コンクリート、ブロック、木部、鉄部、硬質塩ビ、ケイカル板、サイディングボード、吹付けタイル、スタッコ、リシンなど

工程	材料	調合	所要量/㎡/回 (施工面積)	施工器具	塗回数	可使時間	間隔時間 (23℃)
素地調整	①下地に付着しているゴミ・ホコリ・油脂類・異物は取り除いてください。 ②劣化した既存塗膜は、電動工具・手工具を用いてケレン除去してください。 ③塗装面周辺は、汚れや損害を与えないように養生紙や養生テープ等で完全養生してください。						
下塗り	下地に応じた下塗材をご使用ください。						
上塗り	フレックスカラー	主剤	14.0kg	刷毛 中毛ローラー エアレス	2	4時間以内	(4時間以上) 7日以内
		硬化剤	4.0kg				
	塗料用シンナーA		0~5%				

注意事項

- 上記記載内容は標準的なものです。種々の条件により各々多少の誤差を生じる場合があります。
- 製品は、2液反応硬化形ですので、主剤と硬化剤の調合を守り混合し、十分に攪拌してください。
- 2液反応硬化形は塗料毎の可使時間以内に塗装してください。
- 小分けをする場合は十分攪拌し、均一の状態にしてから行ってください。色浮き・色違いや硬化不良等の原因になります。
- 弱溶剤形製品は取扱いの際は火気に注意し、消防法及び労働安全衛生法等を厳守してください。
- 素地調整や水洗いが不十分だと剥離や光沢が出ない等の本来の塗膜性能を発揮出来ない恐れがあります。塗替えでは必ず高圧洗浄やブラシ等を使い、付着物や劣化塗膜を十分に除去してください。
- 水洗い後は日数を空け十分に乾燥させてください。また塗装面が雨や霧等で濡れている場合は、十分に乾燥するまで塗装しないでください。
- 塗装しない箇所は前もって塗料が付着しない様にしっかり養生してください。塗装箇所以外に塗料が付着した場合は直ちに拭き取ってください。
- 希釈は仕様の調合割合を守り十分に攪拌してください。調合割合を誤ると光沢や隠蔽性が悪くなります。
- ローラー塗りの場合、ローラー目は同一方向に揃えるように仕上げて下さい。ローラー目により色相が違って見える事があります。
- エアレスでの施工は飛散により周囲を汚すトラブルの原因になる事が有ります。飛散防止対策は確実に行ってください。
- 施工環境が気温5℃以下の場合・湿度85%RH以上の場合・結露が発生する可能性がある場合・外部の施工で降雨が予想される場合、常に結露が発生する地域・時期・場所での施工は避けてください。
- 夜露の早く降りる地域や季節では早めに塗装を終えて、十分に乾燥時間を確保してください。
- 工程間の間隔時間は仕様を厳守し、降雨後は下地や主剤の乾燥時間を確認してから塗装してください。
- 塗料は、冬期は屋内で、その他の季節は直射日光や雨に当たらず、また子供の手の届かない場所に保管し管理してください。
- 塗料や塗料の付いた布類及び使用済み容器等を廃棄する場合は、関連法規を厳守し、産業廃棄物とし処分してください。
- 材料は、出来るだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて防塵マスク・保護メガネ・保護手袋を着用してください。
- 塗装中・塗装後は充分換気を行ってください。
- 目に入った場合には、直ちに多量の水で15分以上洗い、出来るだけ早く医師の診断を受けてください。
- 誤って飲み込んだ場合には、出来るだけ早く医師の診断を受けてください。
- 皮膚に付着した場合には直ちに石鹸と多量の水で洗い落とし痛み又は外観に変化があるときには医師の診断を受けてください。
- 臭い・蒸気等を吸い込んで気分が悪くなった場合には空気の清浄な場所で安静にし必要に応じて医師の診断を受けてください。
- ご使用の際は各商品の容器に記載されている注意事項をよく守ってください。又、詳細な内容は、安全データシート(SDS)をご確認ください。

第一版 2020.01.14 作成